

二十七、下花園炭礦開發要綱

昭和十四年五月二十九日
總務長官決裁
(關係省瞭解)

0300

REEL No. A-0220

0300

下花園炭礦開發要綱

昭和十四年五月二十九日
總務長官決議(關係省諒解)

第一方 針

下花園炭礦ハ大同炭礦ト分離シ主トシテ地方的需要ニ充ツル爲開發
スルモノトシ、昭和十七年ニ於ケル一應ノ出炭目標ヲ三十万屯ト豫
定シ開發計畫ヲ樹立スルモノトス

第二要 領

一、蒙疆政權ノ所有礦區ニシテ蒙疆聯合委員會(以下委員會ト稱ス)
ノ直營ニ係ル官營花園炭礦ハ差當リ久恒礦業株式會社ヲシテ之ガ
開發ノ委任經營ヲ爲サシムルモノトス

二、委任經營ニ關シ委員會及興亞院蒙疆連絡部(以下連絡部ト稱ス)ハ

相互協議ノ上監督上必要ナル検査並ニ命令又ハ指示ヲ爲スモノト
ス

三、開發ノ具体計畫ニ付テハ委員會及連絡部協議ノ上立案スルモノト
ス

四、石炭ノ販賣ニ付テハ當分ノ間從來ノ石炭配給機關ヲシテ統制セシ
ムルモノトス

五、民營豐興炭礦ニ付テハ將來要スレバ委任經營者ヲシテ之ガ一括經
營ヲ爲サシムル様考慮スルモノトス

第三委任契約

委員會ハ連絡部ト協議ノ上委任經營者ト採掘委任契約ヲ締結スルモ

0302

トシ、其ノ内容ニハ左記ヲ包含スルモノトス

一、委員會ハ營業並ニ事業ニ付監督上必要ナル検査並ニ命令又ハ指示ヲ爲スコト

二、委任經營者ハ其ノ事業計畫及營業收支、豫算及決算、採掘代理人及技術管理人ノ任務、其ノ他主要ナル事項ニ付テハ予メ委員會ノ承認ヲ受クルコト

三、委任經營者ハ委員會ニ對シ公課金ヲ納ムルノ外、採掘權利附與ノ代償金ヲ納付スルコト

(註) 採掘權利附與ノ代償金ニ付テハ委員會ノ既設投資額ヲ斟酌シ公課金ニ付テハ委任經營ノ内容ヲ堅實ナラシムル様考慮

シ之ヲ決定スルモノトス

四、石炭ノ販賣ニ付テハ石炭配給機關ヲシテ統制セシムルコト

五、委員會ニ於テ委任經營者ヲ不適當ト認メタル場合ニ於テハ採掘委任契約ヲ解除スルコトアルコト

但契約ヲ解除スル場合ニ於テハ委員會ハ委任經營者ノ施設ノ經費ニ付損害ヲ蒙ラシメザル様措置スルコト

諒解事項

- 一、木炭礦ノ開發計畫ハ物動計畫其ノ他諸般ノ精勢ニ對應シ修正セラ
ルモノトス
- 二、連絡部ハ委員會ノ同意ヲ得テ委任經營者ノ經營並ニ事業ニ付必要
ナル命令又ハ指示ヲ爲ス如ク措置セララルモノトス
- 三、委任經營者ハ其ノ事業計畫及經營收支、豫算及決算、採掘代理人
及技術管理人ノ任免、其ノ他主要ナル事項ニ付テハ豫メ連絡部ノ
承認ヲモ受ケシムルモノトス
- 四、委員會ガ採掘委任契約ヲ解除スル場合ハ豫メ連絡部ト協議スルモ
ノトス

五、將來花園炭礦ノ歸屬ニ付別途ノ決定アリタル場合ニ於テハ開發ノ
經營形態ニ付改メテ考慮スルモノトス

六、本事業遂行ニ要スル諸物資ハ能フ限り之ヲ本邦ニ於テ調達スルモ
ノトス

七、本邦ヨリ既ニ積出濟ノ貨物ノ代金決済モ之ヲ本邦ニ於テ爲スモノ
トス

八、外國資本（支那資本ヲ含ム）ノ買收ハ極力之ヲ避ケ已ムヲ得ズ買
收ノ要アルトキハ契約締結前ニ日本政府ト協議スルモノトス

0303

二十八、支那ニ於ケル日系通貨ノ價值維持對策ニ關スル件

昭和十四年六月二日
興亞院會議決定
昭和十四年六月六日
閣議決定

0303

REEL No. A-0220

支那ニ於ケル日系通貨ノ價值維持對策ニ關スル件

昭和十四年六月二日
與亞院會議決定
昭和十四年六月六日
閣議決定

支那ニ於ケル日系通貨ノ價值低下ハ諸種ノ惡影響ヲ伴ヒ今ヤ單ナル通貨工作ノミチ以テシテハ解決シ得サル事態ニ當面セリト認メラル依テ支那事變目的ノ徹底的遂行ヲ期スル爲速ニ之カ根本對策ヲ講スルモノトス

0305

REEL No. A-0220

二十九、中支那ニ於ケル日米通貨ノ價值維持ニ關スル緊急對策ノ件

昭和十四年六月二日
興亞院會議決定

0306

REEL No. A-0220

0306

昭和十四年六月二日
興亞院會議決定

中支那ニ於ケル日系通貨ノ價值維持ニ關スル緊急對策ノ件

中支那ニ於ケル圓價ノ崩落ハ之ヲ放置スルヲ許ササル狀況ニ在ルヲ以テ支那ニ於ケル日系通貨ノ價值維持ニ關スル根本對策中緊急措置ノ一トシテ必要ニ應シ海關預金法幣五百萬弗ヲ流用シ同地圓市場ニ挺入レヲ爲スモノトス

0307

REEL No. A-0220

0316

三十、上海圓市場ニ挺入ヲ行フノ件

昭和十四年六月八日
總務長官決裁
(關係省瞭解)

0308

REEL No. A-0220

上海圓市場ニ挺入ヲ行フノ件

昭和十四年六月八日
總務長官決裁
(關係省諒解)

中支那ニ於ケル圓價ノ崩落ハ之ヲ放置スルヲ許サザル狀況ニ在ルヲ以テ至急圓價維持ニ關スル各種ノ緊急措置ヲ行フコトトシ其ノ一トシテ別紙華中連絡部長官發橫濱正金銀行上海支店支配人宛通牒ニ依リ上海海關預金五百萬弗ヲ流用同地圓市場ニ挺入ヲ行フコトニ決定相成可然

說

仰高裁

追而右挺入資金ノ運用ハ來週月曜日(六月十二日)ヨリ開始ノコトト致度

0309

0310-1

- 一、本預金ノ運用ハ別個ノ資金勘定ヲ以テ整理シ其ノ收支ヲ明瞭ナラシムルコト
- 二、本預金ノ運用ハ圓價ノ動搖低落ノ防止ヲ以テ其ノ目的トシ差當リハ圓價ノ目標ヲ大體圓弗「パー」ニ置キ漸ヲ追ツテ其ノ引上ヲ圖ルコト
- 三、本預金ノ運用ニヨル圓賣買操作ハ貴行ノ裁量ニ依リ適當ニ之ヲ實行スルコト
- 四、本操作ニ依リ出來得ル限り長期間ニ亙リ圓價ヲ維持シ得ル様努力スルコト
- 五、本操作ハ其ノ性質極メテ機微ニ屬シ其ノ内容ヲ外部ニ窺知セララル

トキハ其ノ效果ヲ失フベキヲ以テ之ガ實行ハ極秘裡ニ爲ス様嚴重注意スルト共ニ本操作並ニ資金勘定ノ内容ハ絕對嚴秘トスルコト

以上

案
年 月 日

興亞院華中連絡部長官

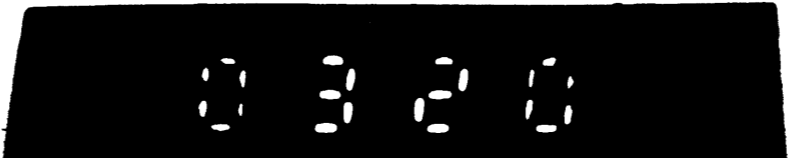
横濱正金銀行上海支店支配人宛

上海市場ニ於ケル日銀券ノ對法幣相場ニ挺入ヲ行フ爲貴行保管ニ係
ル上海税關長名義預金中上海弗貨五百萬弗ヲ限り左記要領ニ依リ運
用相成度

追而本件運用ニ依リ貴行ニ損害ヲ及ホサザル様措置スベキニ付爲
念申添候

記

0310-2



三十一、北支主要港灣新改築要綱

昭和十四年六月十九日
興亞院會議決定

0311

REEL No. A-0220

北支主要港灣新改築要綱

昭和十四年六月十九日
興亞院會議決定

第一方 針

北支那ニ於ケル經濟開發ノ促進及物資流動ノ圓滑ヲ期スル爲港灣施設
ノ整備ハ緊急不可缺ナル處同方面ニ於ケル主要港灣ノ現在能力ハ相當
不足スルモノアリト認メラルルニ付速ニ之ガ増強ヲ行フモノトス

第二要 領

- 一、能力ノ増強ハ既存港ノ補修及新港ノ建設ニ依ルモノトス
- 二、既存港ノ補修及其ノ程度

(一) 天津及塘沽

現在設備能力四百万屯ヲ天津特三區ニ於テ百万屯、塘沽北站ニ於

テ五十万屯、塘沽北砲台碼頭ニ於テ二百五十万屯ヲ夫々増加セシ
メ昭和十七年度末迄ニハ合計八百万屯ニ増強スルモノトス

(二) 青 島

現在設備能力四百万屯ヲ昭和十七年度末迄ニ六百万屯ニ増強スル
モノトシ次テ同二十一年度末迄ニ九百六十万屯ニ増強スルコトヲ
想定シ速ニ之ガ具体的計畫ヲ定ムルト共ニ必要ナル部分ハ直ニ着
手スルモノトス

(三) 連 雲 港

現在設備能力ヲ昭和十七年度末迄ニ三百六十万屯程度ニ増強スル
コトヲ想定シ先ヅ速ニ現状調査ヲ行ヒ確定ノ上實施スルモノトス

(四) 秦皇島

現在設備能力三百五十万吨ヲ昭和十七年度末迄ニ四百二十五万吨ニ増強セララルル如ク措置スルモノトス

三 新港ノ建設

(一) 位置

塘沽トス

(二) 規模

昭和十七年度末ニ於テ七百五十万吨ノ吞吐能力ヲ具有セシムルヲ目標トシ次イテ同二十一年度末ニ於テ二千七百万吨ニ増強スルコトヲ想定ス但シ工事方法ノ調整ニヨリ着工後可及的速カニ部分的

利用ヲ可能ナラシムル如ク措置スルモノトス

(三) 計畫大要

- 1 海河々口左岸前面ノ海面約七百万平方メートル(一千万平方メートル)ヲ埋立テ臨港用地ト爲シ其ノ東側ヲ主要泊地南側ヲ海河連絡運河トシ夫々八米(九米)、五米ニ浚渫ス
- 2 外海トノ連絡ニハ幅約三百米水深八米(九米)ノ航路ヲ開鑿ス
- 3 防波防砂設備トシテ導流堤及南北防波堤ヲ築造シ航路及泊地ヲ防護セシム
- 4 接岸設備トシテ突堤大小四基(八基)棧橋一基(三基)ヲ設ケ炭積機一組(三組)、鐵道、道路、上屋、倉庫等ノ陸上設備ヲ

施設

本計畫完成ノ曉ハ七千屯級船二十四隻（一万屯級船四十五隻）
三千屯級船六隻（二十四隻）ノ接岸繫留能力ヲ有セシム

註（一）中ハ第一期、第二期共ニ完成ノ場合ノ數字

（四）工期及工費

全工期ハ昭和十四年度以降八ケ年トシ、第一期、第二期（各四ケ
年）ニ分ツ

工費豫定左ノ通りトス

第一期	七八二〇〇〇〇〇圓
第二期	七一、八〇〇〇〇〇圓

合計 一五〇〇〇〇〇〇〇圓

四補修工事並ニ新設ノ規模及工程ハ背後地ニ於ケル交通機關整備、資
源開發等ノ進展、所要資材ノ調達其ノ他關係諸條件ノ異動ニ應シ變
更又ハ伸縮スルコトアルモノトス

五工事ノ施行主体ニ付テハ別ニ之ヲ定ム

第三工事準備並ニ實施ノ暫定措置

一北支主要港灣ノ補修新設ニ付テハ之ガ施行主体ノ本格的決定ニ至ル
迄ノ間以下ニ依リ暫定の措置ヲ講ズルモノトス

二新設及補修ハ華北連絡部長官ノ指導監督（青島港ニ關シテハ華北連
絡部長官ニ於テ青島出張所長ニ委任スル如ク措置スルモノトス）ノ

下ニ差當リ左記ニ依リ之ヲ實施スルモノトス

記

(一) 新港、塘沽北砲臺碼頭及青島埠頭ニ付テハ別ニ定ムル臨時機關ヲシテ業務ノ實施ニ當ラシム

(二) 其ノ他ノ港灣ノ補修ニ付テハ別ニ定ム但シ現ニ實施中ノモノハ引續キ其ノ儘實施セシム

備考

一、港灣經營（工事ヲ含ム）ノ本格的主体ハ本要綱ニ拘束セラレザルノ見地ニ於テ速ニ決定セララルモノトシ之ガ決定ニ至ル迄ノ間ハ暫定的ニ現狀ニ依ルモノトス

- 三、本要綱ノ實施ニ當リテハ港灣事業ノ公益性ニ鑑ミ臨時政府ハ所要經費ヲ負擔スルコトアルノ外他ノ公益事業ニ於ケルト同様ナル便宜ヲ供與スルコト等ニ付臨時政府側ノ諒解ヲ取附ケ置クモノトス
- 三、新港ノ建設經營ニ關シテハ特ニ海河工程局トノ關係ニ於テ業務實施上支障ナカラシムル如ク措置スルモノトス
- 四、第三ノ第二項ニ依ル業務實施機關ノ事業ニ對スル監督内容ハ北支那開發株式會社ノ子會社ノ事業ニ對スル場合ニ準ズルモノトス

附

本要綱第三ノ第二項ニ依ル業務實施機關ハ新港ノ建設及塘沽北砲臺碼頭ノ補修ニ付テハ興中公司、青島埠頭ノ補修ニ付テハ青島埠頭株式會

社トシ興中公司ニ付テハ左記ニ依リ處理スルモノトス

記

- 一、興中公司ニ所要業務ノ實施ヲ擔當ス可キ臨時部門（以下單ニ臨時部門ト稱ス）ヲ設置スルモノトス
- 二、差當リノ所要資金ハ北支那開發株式會社ヨリ興中公司ニ融通スルモノトス
- 三、興中公司ハ右資金ノ經理ヲ別途會計トナシ常ニ其ノ狀況ヲ明確ナラシメ置クモノトス
- 四、臨時部門ノ職員ニシテ必要ナルモノハ華北連絡部ノ囑託トナスモノトス

五、本格的經營主体決定ノ場合ノ臨時部門ノ會計及業務ハ其ノ儘之ニ引繼グモノトス

六、興中公司自体ニ關スル處理ハ臨時部門ノ設置ニ拘束セララルコトナク既定方針ニ基キ進行セシムルモノトシ之ガ處理完了後迄前項ノ本格的經營主体決定ニ至ラサル場合ハ其ノ處理ニ支障ヲ來タサシメザル如ク適當ノ方策ヲ講スルモノトス

諒解事項 (其ノ一)

本要綱ノ實施ニ當リテハ資金物資ノ關係ニ付左記ニ依ルモノトス

記

(一) 本事業遂行ニ要スル諸物資ハ能フ限り之ヲ本邦ニ於テ調達スルモノトス

(二) 本邦ヨリ既ニ積出濟ノ貨物ノ代金ノ決済モ之ヲ本邦ニ於テ爲スモノトス

(三) 外國資本(支那資本ヲ含ム)ノ買收ハ極力之ヲ避クルコト。已ムヲ得ス買收ノ要アルトキハ契約締結前ニ日本政府ト協議スルモノトス

(四) 起業費、運轉資金ノ送金及設備用物資ノ無爲替輸出ニ關シ今後ノ爲

替狀勢及物資需給關係等ニ依リテハ當初ノ資金物資計畫ヲ變更スルノ要アルヘシ

0317

諒解事項 (其ノ二)

本要綱ノ實施ニ當リテハ將來資金物資等ノ關係上專業計畫ノ變更又ハ縮少ヲ見ル場合ニ於テモ既投下資本ノ額ニ相應スル港灣能力ヲ可及的確保シ得ル様充分周到ニ措置セララルモノトス

0318

REEL No. A-0220

0318

三十二、北京住宅問題處理ニ關スル件

昭和十四年六月二十一日
連絡委員會幹事會決定

0319

REEL No. A-0220

0319

北京住宅問題處理ニ關スル件

昭和十四年六月二十一日

方針

北京ニ於ケル邦人人口増加ニ伴フ住宅不足ヲ緩和スル目的ヲ以テ十五年
年度末迄ニ二千戸ノ住宅ヲ建設スル爲メ北京西郊ノ一定地域ニ住宅地
ヲ整備ス

要領

- (一) 昭和十四、五年度ニ於テ住宅二千戸ヲ建設スルニ必要ナル一平方
杆ノ住宅地ヲ整備スル爲メ簡易上下水道道路等ヲ建設ス
- (二) 前號ノ工事主體ハ臨時政府建設總署トシ之カ爲特別會計ヲ設置セ
シム
- (三) 本工事ニ必要ナル資金ハ要スレハ日本側(朝鮮銀行ヲ豫定ス)ヨ
リ臨時政府ニ貸付ク
- (四) 將來ノ都市擴張ニ備ヘ支障ナキ様現地案ノ買收豫定地ハ臨時政府

ヲシテ適當ナル様處置ヲ講ゼシム

(五) 本件ノ實施ニ當リテハ計畫中ノ住宅會社ノ事業計畫ヲ調整ス

(六) 住宅緩和ヲ有效ニ達成スル爲メ交通會社其他ノ開發會社ノ小會社
等ノ大口住宅需要者ニ付優先的ニ處置ス

(七) 臨時政府ノ借款ヲ可及的速カニ償還セシムル爲メ右住宅敷地ハ十
五年度末迄ニ住宅所有者ニ對シ素地價格ニ工事費ヲ加ヘタル價格

ヲ基準トシテ賣却ス

備考

簡易上下水道及道路ハ將來北京特別市ニ對シ移管ヲ豫定ス

別紙 北京西郊住宅地整備事業費參照

北京西郊住宅地整備事業工事費
 一金壹百四拾八萬圓也

宅地整地費	三五〇〇〇圓
道路費	四五〇〇〇圓
上水道費	四〇〇〇〇圓
下水道費	三〇〇〇〇圓
器具機械費	七〇〇〇〇圓
事務費	一二五〇〇圓
豫備費	一〇〇〇〇圓
合計	一四八〇〇〇圓

備考
 一、本事業ハ應急建設ヲ必要トスル住宅二〇〇〇戸ニ必要ナル面積

一平方杆ヲ昭和十四、十五年兩年度ニ整備スルモノトス

種別	形状寸法	數量	單價	金額
蒸汽輾壓機	十二噸マカダム型	一	二一、〇〇〇圓	二一、〇〇〇圓
同	八噸タンデム型	一	一四、〇〇〇圓	一四、〇〇〇圓
混凝土混合機		一	七、〇〇〇圓	七、〇〇〇圓
貨物自動車	二噸	二	八、〇〇〇圓	一六、〇〇〇圓
乗用自動車		一	六、〇〇〇圓	六、〇〇〇圓
雜機器	測量機械其他			六、〇〇〇圓
合計				七〇、〇〇〇圓

器具機械費内譯

種別	數量	單位	單價	金額	記事
整地費	七〇、〇〇〇	2m	〇、〇〇五圓	三五、〇〇〇圓	
道路費				四五、〇〇〇	
區劃道路	一〇〇、〇〇〇	2m	二、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	中、小路
道路	一〇〇、〇〇〇	2m	二、五〇〇	二五〇、〇〇〇	補助道路及主要道路ノ一部
上水道費				四〇〇、〇〇〇	
下水道費	一〇〇、〇〇〇	2m	〇、〇三〇	三〇〇、〇〇〇	
器具機械費				七、〇〇〇	
事務費				一二五、〇〇〇	
豫備費				一〇〇、〇〇〇	
合計				一、四八〇、〇〇〇	

事業種別及事業費

0322

三十三、北支ニ於ケル輸出爲替集中強化要綱

昭和十四年六月二十四日
興亞院會議決定

0323

REEL No. A-0220

0323

北支ニ於ケル輸出爲替集中強化要綱

昭和十四年六月二十四日
興亜院會議決定

第一方 針

北支ニ於ケル爲替集中策ノ適用品目ヲ既往ノ十二品目ヨリ全輸移出品
ニ擴張シ以テ聯銀券ノ貿易通貨タルノ機能ヲ確立スルモノトス

第二要 領

- 一 北支ヨリノ全輸出品及中南支向全輸出品ニ付輸移出爲替ノ聯銀集中
ヲ行フ
- 二 右ニ伴フ聯銀ノ銀行ニ對スル輸移入爲替ノ「カヴァー」ノ供給ハ買
取爲替ノ範圍ニ於テ可成多額ヲ還元スル建前ヲ採ルモ其ノ一部ハ止
ムヲ得ザル貿易外支拂例ヘバ在留外人ノ郷里送金等ニ充當ス

三 輸入ニ付テハ輸移入希望品目表ヲ適宜擴張ス

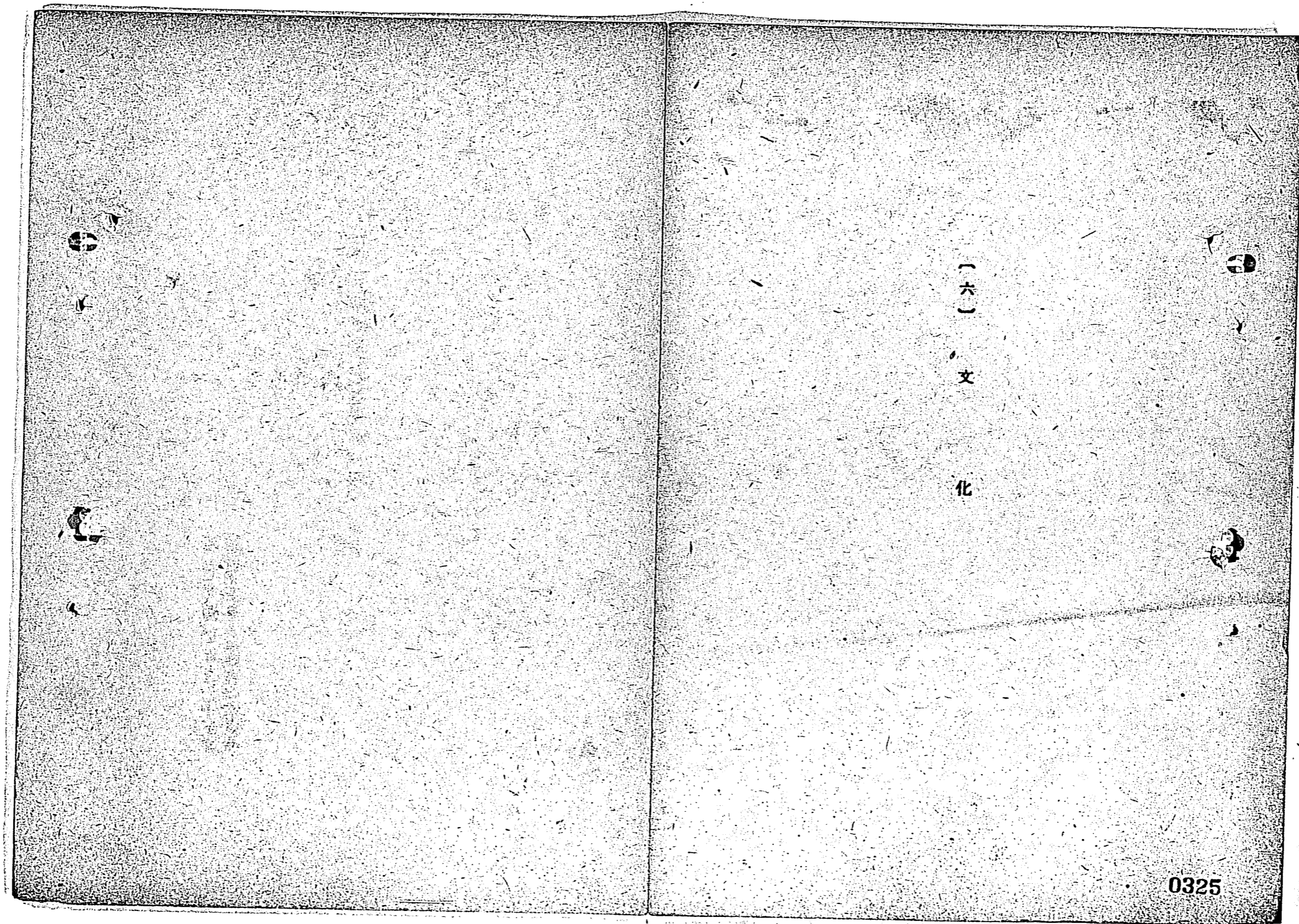
四 蒙疆トノ關係ニ付テハ差シ當リ蒙疆銀行ノ輸移出爲替取組ニ關スル
確認アリタル場合ハ聯銀ノ確認アリタルモノト看做シ其ノ輸移出ヲ
認ムル如キ適宜ノ措置ヲ講ス

五 中南支トノ關係ニ付テハ物資交流ノ圓滑化ヲ圖リ要スレバ無爲爲替輸
移出ノ許可圓爲替ノ決済ヲ認ムル等適宜ノ措置ヲ講ス

六 善意ニシテ且正常ナル既存契約ハ過渡的ニ能フル限り之ヲ尊重ス

備考

本件實施ノ時期ニ關シテハ各般ノ情勢ヲ觀察シ出來得ル限り最適
ノ狀況下ニ於テ實施スル如ク考慮スルモノトシ現地ニ於テ本方針
ヲ實施ノ場合ハ豫メ前廣ニ中央ニ連絡スルモノトス



〔六〕
文
化

0325

REEL No. A-0220



一、上海海港檢疫處理ニ關スル件

昭和十四年五月二十五日
總務長官、華中長官宛訓令

0326

REEL No. A-0220

0326

上海海港檢疫處理ニ關スル件

昭和十四年五月二十五日
總務長官ヨリ華中長官宛訓令

標記ノ件別紙方針ニ依リ處理セラレ度シ

0327

REEL No. A-0220

別紙

上海海港檢疫處理方針

- 一、海港檢疫ハ之ヲ海關ヨリ獨立セシメ差當リ維新政府ノ直轄トスルコト
- 二、海港檢疫所ノ建築費ニ對スル財政的協力ハ之ヲ爲ササルコト（維新政府ニ於テ二ヶ年ニワタリ百万圓繼續支出ス）
- 三、日本檢疫吏ヲ入レシメ日本側ニ於テ實質的ニ實權ヲ把握スルコト
- イ、日本人檢疫吏ハ當分ノ間同仁會職員ヲ以テ之ニ充ツルコト
- ロ、右檢疫吏タル同仁會職員ハ興亞院囑託トスルコト

ハ、日本人檢疫吏ノ數及地位ハ別紙ニ依ル

四、本檢疫ニハ獸畜檢疫、植物検査ハ含マサルモ追テ之ヲ考慮ス

五、南京其他ニ付テモ本方針ニ準シ處理スルモノトス

0328